

2022 年度 社会福祉士・精神保健福祉士 実習演習担当教員講習会 【開催要項】

＜ご注意ください＞

- 申込は、【web フォームを活用したインターネット申込】のみとなりますので、本要項と詳細ウェブサイトをよくご確認ください。
- 本講習会の受講対象者は、原則として社会福祉士国家資格または精神保健福祉士国家資格を有している者とし（詳細は、開催要項 p.2 をご確認ください）。
- 本年度の講習会は、新型コロナウイルス感染症のリスクを考慮し、各分野講習の実施を DVD 視聴と課題提出またはオンデマンド・オンライン形式に変更しています。また、感染拡大の状況によりやむを得ず急な変更や中止等が発生する可能性がございますので、ご了承のうえ、お申込みください（詳細は、開催要項 p.3 をご確認ください）。

「社会福祉士・精神保健福祉士実習演習担当教員講習会」は、厚生労働省令に定められた社会福祉士ならびに精神保健福祉士の養成課程における実習・演習科目担当教員の要件を満たすための認定講習会として、社会福祉士、精神保健福祉士の実習演習科目担当教員の資質向上を目的に開催しています。

本連盟では、「ソーシャルワーク専門職の資格を有する者がソーシャルワーク専門職を育てる」ことを基本とすべきであるとしています。社会福祉士ならびに精神保健福祉士の実習指導者については、「資格取得後、相談援助業務に3年以上従事し、講習会を修了した者」という要件が定められていますが、社会福祉士・精神保健福祉士実習演習担当教員には社会福祉士・精神保健福祉士資格の有無は問われていないのが現状です。

より一層、社会の期待に応えられる社会福祉士ならびに精神保健福祉士を養成するためには、両資格養成校の教員の資質及び教育の質の向上が必須であることから、養成現場においても、本講習会の受講要件を明確にすることで、「ソーシャルワーク専門職の資格を有する者がソーシャルワーク専門職を育てる」ことが前提となるように進めます。

皆様におかれましては、趣旨をご理解の上、お申し込み・受講のほど、よろしくお願い申し上げます。

主 催



日本ソーシャルワーク教育学校連盟
JAPANESE ASSOCIATION FOR SOCIAL WORK EDUCATION

後 援 (予定)

日本ソーシャルワーカー連盟

(日本社会福祉士会、日本精神保健福祉士協会、日本医療ソーシャルワーカー協会、日本ソーシャルワーカー協会)

◆本講習会の概要

「社会福祉士・精神保健福祉士実習演習担当教員講習会」は、厚生労働省令に定められた社会福祉士ならびに精神保健福祉士の養成課程における実習演習科目担当教員の要件を満たすための認定講習会として、社会福祉士・精神保健福祉士の実習演習科目担当教員の資質向上を目的に開催します。

担当科目ごとにそれぞれ受講が必要な講習は、以下の通りとなります。

	担当する科目	受講を要する講習
社会福祉士	ソーシャルワーク実習指導又はソーシャルワーク実習を担当する者 (相談援助実習を担当する者を含む)	基礎分野講習 ※ 実習分野講習
	ソーシャルワーク演習及びソーシャルワーク演習(専門)のみを担当する者 (相談援助演習を担当する者を含む)	基礎分野講習 ※ 演習分野講習
	ソーシャルワーク演習及びソーシャルワーク演習(専門)、ソーシャルワーク実習指導及びソーシャルワーク実習を全て担当する者 (相談援助演習、相談援助実習を担当する者を含む)	基礎分野講習 ※ 演習分野講習 実習分野講習
精神保健福祉士	ソーシャルワーク実習指導又はソーシャルワーク実習を担当する者 (精神保健福祉援助実習指導又は精神保健福祉援助実習を担当する者を含む)	基礎分野講習 ※ 実習分野講習
	ソーシャルワーク演習及びソーシャルワーク演習(専門)のみ担当する者 (精神保健福祉援助演習(基礎)及び精神保健福祉援助演習(専門)のみ担当する者を含む)	基礎分野講習 ※ 演習分野講習
	ソーシャルワーク演習、ソーシャルワーク演習(専門)及びソーシャルワーク実習指導又はソーシャルワーク実習を担当する者 (精神保健福祉援助演習(基礎)、精神保健福祉援助演習(専門)及び精神保健福祉援助実習指導又は精神保健福祉援助実習を担当する者を含む)	基礎分野講習 ※ 演習分野講習 実習分野講習

※社会福祉士有資格者は「社会福祉士基礎分野講習」が、精神保健福祉士有資格者は「精神保健福祉士基礎分野講習」が免除されます。

◆受講対象

- 各分野の受講者は、原則として社会福祉士国家資格または精神保健福祉士国家資格を有している者とします。
- 社会福祉士国家資格または精神保健福祉士国家資格を有していない方でも、社会福祉士養成校または精神保健福祉士養成校において、実習演習科目を担当する予定があり、着任予定の当該養成校からの証明がある方は、学生の不利益にならぬよう、受講対象とする場合があります。
- 申込時点で各養成校において実習演習科目を担当することが決定している方は、申込フォーム該当項目に担当予定と、その予定を証明する者について入力をしてください。受講決定後、予定を証明する者として入力した方のサインと押印を提出していただきます。

※有資格者については、受講決定後、「国家資格登録書」の写しを提出していただきます。

◆受講優先順位

- 講習会の実施方式を変更することに伴い、今年度は定員を変更しています。応募多数の場合は、上記受講対象のうち、本年度もしくは来年度4月から当該科目を担当予定の方を最優先します。担当予定のない方は申込いただいても受講できない場合がありますので、予めご了承ください。
- なお、スクール(学校)ソーシャルワーク教育課程においてスクール(学校)ソーシャルワーク専門科目群を担当する予定があり、今年度のスクール(学校)ソーシャルワーク教育課程専門科目群担当教員講習会申込者については、受講が優先されることがあります(p.7参照)。

◆講習会の日程・実施方法等

【社会福祉士・精神保健福祉士基礎分野講習】

※社会福祉士有資格者は、「社会福祉士基礎分野講習」が受講免除となります。

※精神保健福祉士有資格者は、「精神保健福祉士基礎分野講習」が受講免除となります。

- 実施方法：本年度は、事前送付する講義映像 DVD の視聴による受講形式とし、講義映像内で指示された課題の提出をもって修了となります。
- 実施会場：上記受講形式の実施により、DVD 視聴環境が整う場所を各自で確保ください。

DVD 発送日	2022 年 7 月 15 日（金） 予定
課題提出締切日	2022 年 7 月 22 日（金） 厳守 ※ソ教連事務局より指定したアドレスへメール添付
修了証発送日	2022 年 8 月上旬予定

【社会福祉士・精神保健福祉士実習および演習分野講習】

- 新型コロナウイルス感染症のリスクを考慮し、今年度の一部の講義は事前収録した講義映像を下記公開期間内で視聴いただくオンデマンド講習(動画配信講義)と Zoom によるリアルタイムのオンライン形式で開催します。集合研修ではありませんのでご注意ください。
- Zoom を使用するため、受講に際しては安定した通信環境を整備のうえ、集合研修と同様に、講習に専念できる環境下で受講できるようご準備ください(受講いただくためのインターネット通信料・設備は受講者負担となります)。
- 開催日程は連続した日程ではありませんのでご注意ください。
- 受講の仕方についての詳細は、追ってご案内します。
- 申込フォーム内にも受講の方法等を記載しています。その内容を同意の上、お申込みください。
- 下表の網掛けのオンライン演習は、事前に、同科目の講義を配信期間内に聴講いただかかないと受講できません。
- 社会福祉士講習会・精神保健福祉士講習会で開催日程が同日の科目があります。当該科目は合同開催となりますので、同時申込は可能です。

	分野	オンデマンド科目配信期間・オンライン開催日程(予定)	
社会福祉士講習会	実習	【講義・オンデマンド】※期間内に必ず受講 概論・方法論Ⅰ：8月30日(火)～9月5日(月) 方法論Ⅱ：9月5日(月)～11日(日) 方法論Ⅲ・Ⅳ：9月6日(火)～12日(月)	【演習・zoom オンライン】 9月6日(火)・12日(月)・13日(火)
	演習	【zoom オンライン】 8月25日(木)・26日(金)・29日(月)・9月1日(木)	
精神保健福祉士講習会	実習	【講義・オンデマンド】※期間内に必ず受講 概論・方法論Ⅰ：8月30日(火)～9月5日(月) 方法論Ⅱ：9月13日(火)～19日(月・祝) 方法論Ⅳ：9月15日(木)～21日(水) 方法論Ⅲ：9月19日(月・祝)～25日(日)	【演習・zoom オンライン】 9月6日(火)・20日(火)・22日(木) ・26日(月)
	演習	【zoom オンライン】 8月25日(木)・30日(火)・31日(水)・9月1日(木)	

*詳細は、p8～p12のプログラムをご確認ください。

◆定員

基礎分野講習(社会福祉士・精神保健福祉士) 定員なし

実習分野講習	社会福祉士	100名
	精神保健福祉士	80名
演習分野講習	社会福祉士	80名
	精神保健福祉士	40名

◆受講費

社会福祉士・精神保健福祉士 基礎分野講習 各 10,000 円(税込)

社会福祉士・精神保健福祉士 実習分野講習 各 40,000 円(税込)

社会福祉士・精神保健福祉士 演習分野講習 各 40,000 円(税込)

詳しいプログラムは、HP (<http://jaswe.jp/kyoinkoshu>) に掲載しています。各自ご確認ください。

◆講習会使用教材等:各自購入・通読の上、講習会当日に必ずお手元にご用意ください。

【基礎分野講習(社会福祉士・精神保健福祉士)】

- 各基礎分野講習では、原則としてテキストは指定しませんが、社会福祉士・精神保健福祉士国家試験科目の内容を修得していることを前提として進行します。事前学習の上、受講してください。
- 受講後、講習内で指示のあった課題の提出が必須であり、その提出をもって修了となります。

【実習分野】

社会福祉士実習分野講習

- 『新版 社会福祉士実習指導者テキスト』(日本社会福祉士会編集:中央法規出版/2022年4月/税別2,800円)
実習指導者と実習担当教員の連携・協働という観点、そして新カリキュラムの要点について両者が共通して理解すべき内容が一定程度あることを踏まえ、新カリキュラム対応の実習指導者テキストを教材とします。
- 『最新 社会福祉士養成講座 ソーシャルワーク実習指導・ソーシャルワーク実習[社会専門]』(ソ教連編集:中央法規出版/2021年2月/税別2,900円)
教員にとって、学生への指導内容・方法の理解が不可欠であるという観点から教材とします。

精神保健福祉士実習分野講習

- 『最新 精神保健福祉士養成講座 ソーシャルワーク実習指導・ソーシャルワーク実習[精神専門]』(ソ教連編集:中央法規出版/2021年2月/税別3,000円)
- ※参考書籍:『新版 社会福祉士実習指導者テキスト』(日本社会福祉士会編集:中央法規出版/2022年4月/税別2,800円)

実習分野講習・共通 ※こちらは受講が決定された方へソ教連よりお送りします。

- 講習会資料:講師が作成したレジュメ集
- ソーシャルワーク実習指導・実習のための教育ガイドライン(ソ教連/2021年8月更新版)

【演習分野】

社会福祉士演習分野講習

- 『最新 社会福祉士養成講座 ソーシャルワーク演習[社会専門]』(ソ教連編集:中央法規出版/2021年2月/税別2,900円)

- 『最新 社会福祉士養成講座/精神保健福祉士養成講座 ソーシャルワーク演習 [共通科目]』(ソ教連編集：中央法規出版/2021年2月/税別2,500円)

精神保健福祉士演習分野講習

- 『最新 精神保健福祉士養成講座 ソーシャルワーク演習 [精神専門]』(ソ教連編集：中央法規出版/2021年2月/税別3,000円)
- 『最新 社会福祉士養成講座/精神保健福祉士養成講座 ソーシャルワーク演習 [共通科目]』(ソ教連編集：中央法規出版/2021年2月/税別2,500円)

演習分野講習・共通 ※こちらは受講が決定された方へソ教連よりお送りします。

- 講習会資料：講師が作成したレジュメ集
- ソーシャルワーク演習のための教育ガイドライン (ソ教連/2022年2月改訂版)

※本講習会は、受講者が社会福祉士、精神保健福祉士として必要な知識・技術等について理解していることを前提に実施します。

◆ 申込期限

○ 2022年6月20日(月)午前10時00分迄(厳守)

◆ 申込方法

- 「2022年度社会福祉士・精神保健福祉士実習演習担当教員講習会 申込専用 web フォーム」よりお申込みください。
- 入力事項に間違いや記入漏れがないことを確認してください。記入間違いや記入漏れがある場合は、受講できないことがあります。

【申込フォームのQRコード】

申込 web フォーム : <https://pro.form-mailer.jp/fms/fdd2144f168567>



【web フォームの入力注意事項：フォーム入力時にあわせてご確認ください】

- ・ 社会福祉士、精神保健福祉士の資格を有する場合は、受講決定後、登録書の写しの提出を求めます。
- ・ 社会福祉士、精神保健福祉士の実務経験は資格取得後（登録後）の「実務経験の対象」となる業務を記載してください。「実務経験の対象」外の業務は記載してないでください。
- ・ 実習演習科目の教授歴は、満5年以上の経験がある場合のみ、入力してください。
- ・ 本講習会の受講歴がある場合は、受講決定後修了証の写しの提出を求めます。
- ・ 実習演習科目を担当する予定があり、予定証明者がいる場合は、受講決定後その予定を証明する方のサインと押印を求めます。
- ・ 受講が決定した場合に提出を求める書類やサイン等の詳細については、本連盟から通知する「受講可否決定通知書」と「実習演習担当教員講習会受講確認書」にて案内します。

◆ 受講者の決定

- お申し込みいただいた内容を基に受講の可否を決定します。※先着順や抽選ではありません。
- 応募多数の場合は、以下の内容に基づき、受講者を決定します。
 - ・ 社会福祉士分野講習は社会福祉士資格が、精神保健福祉士分野講習は精神保健福祉士の資格がある方

- ・本年度または来年度4月から当該科目を担当する予定のある方
- 上記に基づき受講者を決定するため、受講いただけないことがあります。あらかじめご了承の上、お申し込みください。

◆「受講可否決定通知書」と「実習演習担当教員講習会受講確認書」

- お申し込みいただいた全ての方に「受講可否決定通知書」を送付します。
- 受講が決定した方には、併せて「実習演習担当教員講習会受講確認書」及び受講費振込の方法をご案内します。
- 受講費収納と「実習演習担当教員講習会受講確認書」及び資格等証明書類の返送・事務局での受領をもって正式な受講決定となります。
- 「実習演習担当教員講習会受講確認書」の返送には以下の全てが必要となります。
 - ・受講費振込日の記入
 - ・受講費振込名の記入
 - ・本人証明写真の添付（本人確認のため）
 - ・実習演習科目を担当する予定を証明する者のサインと押印
- 「実習演習担当教員講習会受講確認書」の返送に係る費用は各自負担してください。郵便事故に関する責任は負いかねますので、送付記録が残る方法（簡易書留やレターパック等）での返送を推奨します。

◆キャンセル・返金について

- 受講費振込後のキャンセルはお受けできません。
- 収納した受講費の返金はできません。

◆修了の条件

- 本講習会は厚生労働省令に定められた社会福祉士養成課程、精神保健福祉士養成課程の実習演習担当教員となるための認定講習会です。各講習会の全科目・全日程の受講が修了認定の要件となります。
- 基礎分野講習においては課題未提出の場合、修了証を発行しません。
- 実習演習分野講習においては遅刻・途中退席・早退等がある場合、修了証を発行しません。

◆実習・演習担当教員の要件について

【 社会福祉士 】

文部科学省・厚生労働省令第3号（平成20年3月24日）社会福祉に関する科目を定める省令により、以下のとおり、定められています。
<https://elaws.e-gov.go.jp/document?lawid=420M60000180003>

- イ) 学校教育法(昭和二十二年法律第二十六号)に基づく大学(大学院及び短期大学を含む。)又はこれに準ずる教育施設において、教授、准教授、助教又は講師として、社会福祉士の養成に係る実習又は演習の指導に関し五年以上の経験を有する者
- ロ) 学校教育法に基づく専修学校の専門課程の専任教員として、社会福祉士の養成に係る実習又は演習の指導に関し五年以上の経験を有する者
- ハ) 社会福祉士の資格を取得した後、相談援助の業務に五年以上従事した経験を有する者
- ニ) 社会福祉士の養成に係る実習及び演習の教員として必要な知識及び技能を修得させるために行う講習会であって、厚生労働大臣が別に定める基準を満たすものとしてあらかじめ厚生労働大臣に届け出られたものを修了した者その他その者に準ずるものとして厚生労働大臣が別に定める者
- ホ) 精神障害者の保健及び福祉に関する科目を定める省令(平成二十三年文部科学省・厚生労働省令第三号)第一条第三項第一号から第四号までのいずれかに掲げる者

【 精神保健福祉士 】

文部科学省・厚生労働省令第3号（平成23年8月5日）精神保健福祉士法(平成九年法律第百三十一号)第七条第一号及び第二号の規定に基づき、精神障害者の保健及び福祉に関する科目を定める省令により、以下のとおり、定められています。

<https://elaws.e-gov.go.jp/document?lawid=423M60000180003>

- 一) 学校教育法(昭和二十二年法律第二十六号)に基づく大学(大学院及び短期大学を含む。以下同じ。)又はこれに準ずる教育施設において、教授、准教授、助教又は講師として、精神保健福祉士の養成に係る実習又は演習の指導に関し五年以上の経験を有する者

- 二 学校教育法に基づく専修学校の専門課程又は各種学校の専任教員として、精神保健福祉士の養成に係る実習又は演習の指導に関し五年以上の経験を有する者
- 三 精神保健福祉士の資格を取得した後、相談援助の業務に五年以上従事した経験を有する者
- 四 精神保健福祉士の養成に係る実習及び演習の教員として必要な知識及び技能を修得させるために行う講習会であって、厚生労働大臣が別に定める基準を満たすものとしてあらかじめ厚生労働大臣に届け出られたものを修了した者その他その者に準ずるものとして厚生労働大臣が別に定める者
- 五 社会福祉に関する科目を定める省令(平成二十年/文部科学省/厚生労働省/令第三号)第四条第一項第二号イからニまでに掲げる者のいずれかに該当する者

※注意：上記、ホ)ならびに五については共通科目のソーシャルワーク演習に限る。

教員要件に関するご注意

教員要件を満たすためには、担当する分野科目毎に講習会を受講する必要があります。

社会福祉士各分野講習会の修了をもって、精神保健福祉士各分野の講習会を修了したことはありません。
また、精神保健福祉士各分野の講習会の修了をもって、社会福祉士各分野の講習会を修了したことはありません。

〈その他のご連絡〉

「スクール（学校）ソーシャルワーク教育課程認定事業」における教員要件に係る講習会

本年度のスクール（学校）ソーシャルワーク教育課程専門科目群担当教員講習会を申し込む方は、本講習会の受講について優先的に決定される場合があります。

【スクール（学校）ソーシャルワーク教育課程専門科目群担当教員講習会】※申込は決まり次第ご案内します。

スクール（学校）ソーシャルワーク教育課程での教員要件等についての詳細情報は、日本ソーシャルワーク教育学校連盟のSSWウェブサイト (<http://www.jaswe.jp/ssw.html>) でご確認ください。

【基礎分野講習】

※実施方法：事前送付する講義映像 DVD の視聴と、講義映像内で指示された課題の提出

◆社会福祉士基礎分野講習プログラム

科目	講義内容	講師
社会福祉士論	<ol style="list-style-type: none"> 1. 社会福祉士の業務・役割と意義 2. ソーシャルワークの概念と範囲 3. ソーシャルワークの理念 4. ソーシャルワークにおける権利擁護の意義 	中谷 陽明 (桜美林大学)
ソーシャルワークの基盤と専門職	<ol style="list-style-type: none"> 1. ソーシャルワークに係る専門職の概念と範囲 2. 専門職倫理と倫理的ジレンマ 3. 総合的かつ包括的な援助と多職種連携 (チームアプローチ含む) の意義 	中谷 陽明 (桜美林大学)
ソーシャルワークの理論と方法	<ol style="list-style-type: none"> 1. 人と環境の相互作用 2. ソーシャルワークの対象 3. 様々な実践モデルとアプローチ 4. ソーシャルワークの過程 5. 援助関係の形成 6. 面接技術 7. 社会資源の活用・調整・開発 8. 地域を基盤とした総合的かつ包括的な支援の実際 	中谷 陽明 (桜美林大学)

◆精神保健福祉士基礎分野講習プログラム

科目	講義内容	講師
精神保健福祉士論	<ol style="list-style-type: none"> 1. 精神保健福祉の歴史 2. 精神保健福祉士の業務及び役割 3. 相談援助の概念と範囲 	四方田 清 (順天堂大学)
精神保健福祉相談援助の基盤	<ol style="list-style-type: none"> 1. 精神保健福祉相談援助に関わる専門職の概念と範囲 2. 専門職倫理と倫理的ジレンマ 3. 精神保健福祉活動における総合的かつ包括的な援助と他職種連携 (チームアプローチ含む) の意義 	四方田 清 (順天堂大学)
精神保健福祉相談援助の理論と実践	<ol style="list-style-type: none"> 1. 精神保健福祉相談援助の理念 2. 精神保健福祉相談援助の対象 3. 精神科医療の特性 4. 精神科リハビリテーションと精神保健福祉士 5. さまざまな実践モデルとアプローチ 6. 精神保健福祉相談援助の過程 7. 精神保健福祉相談援助のための方法 8. 相談援助活動の展開 	四方田 清 (順天堂大学)

【社会福祉士実習分野講習】

※実施方法：講義はオンデマンド講習（事前収録した講義動画を公開期間中に視聴）
演習は、zoomによるリアルタイムのオンライン形式

◆プログラム

日程	時間	科目	形態	講義内容	講師	精神と 合同開催
オンデマンド 8月30日～9月5日 (講義時間：1.5時間)		実習指導概論	講義	1. 実習指導の意味と目標 2. 実習担当教員に求められる力量 3. 本科目の構成と内容	伊藤 新一郎 (北星学園大学)	○
オンデマンド 8月30日～9月5日 (講義時間：2.0時間)		実習指導方法論Ⅰ	講義	1. 実習教育マネジメントの意味と対象 2. 実習担当教員の役割	渡辺 裕一 (武蔵野大学)	○
オンライン 9月6日 (火)	9:40-9:55	受付：受講確認フォームにて出席確認				
	10:00-12:00 昼休憩 13:00-15:00	実習指導方法論Ⅰ	演習	1. 実習教育マネジメントの現状と組織の課題 2. 実習担当教員のマネジメント力量の向上	渡辺 裕一 (武蔵野大学)	○
オンデマンド 9月5日～9月11日 (講義時間：2.0時間)		実習指導方法論Ⅱ	講義	ソーシャルワーク実習指導の内容	畑 亮輔 (北星学園大学)	
オンライン 9月12日 (月)	9:40-9:55	受付：受講確認フォームにて出席確認				
	10:00-12:00 昼休憩 13:00-15:00	実習指導方法論Ⅱ	演習	ソーシャルワーク実習指導の方法	畑 亮輔 (北星学園大学)	
オンデマンド 9月6日～9月12日 (講義時間：1.5時間)		実習指導方法論Ⅳ	講義	実習評価の意味と方法	添田 正揮 (日本福祉大学)	
オンライン 9月13日 (火)	9:10-9:25	受付：受講確認フォームにて出席確認				
	9:30-11:45	実習指導方法論Ⅳ	演習	実習評価表の仕組みと評価基準及び評価方法	添田 正揮 (日本福祉大学)	
オンデマンド 9月6日～9月12日 (講義時間：2.0時間)		実習指導方法論Ⅲ	講義	実習教育スーパービジョンの概要	石附 敬 (東北福祉大学)	
オンライン 9月13日 (火)	12:4-12:55	受付：受講確認フォームにて出席確認				
	13:00-17:00	実習指導方法論Ⅲ	演習	実習教育スーパービジョンの実際	石附 敬 (東北福祉大学)	

※講師につきましては、急遽変更となる場合がございます。ご了承ください。

【社会福祉士演習分野講習】

※実施方法：講義・演習ともに zoom によるリアルタイムのオンライン形式

◆プログラム

日程	時間	科目	形式	講義内容	講師	精神と 合同開催
オンライン 8月25日 (木)	10:10～10:25	受付：受講確認フォームにて出席確認				
	10:25～10:30	オリエンテーション				
	10:30～12:00	ソーシャルワーク 演習概論	講義	1. ソーシャルワーク演習の構成 と内容 2. 演習の共通理解	保正 友子 (日本福祉大学)	○
	12:00～13:00	<昼食休憩>				
	13:00～16:00	グループを活用した 効果的な演習教育	講義	1. グループワークの理論 2. グループワークを活用した 演習の進め方 3. 演習展開における課題	行實 志都子 (神奈川県立保健福祉大学)	○
オンライン 8月26日 (金)	9:45～10:00	受付：受講確認フォームにて出席確認				
	10:00～12:00	ソーシャルワーク 演習方法論Ⅱ	講義	演習方法の概要	山本 博之 (田園調布学園大学)	
	12:00～13:00	<昼食休憩>				
	13:00～17:00	ソーシャルワーク 演習方法論Ⅱ	演習	地域を基盤とした総合的かつ包括 的なソーシャルワーク実践の実際	山本 博之 (田園調布学園大学)	
オンライン 8月29日 (月)	9:45～10:00	受付：受講確認フォームにて出席確認				
	10:00～12:00	ソーシャルワーク 演習方法論Ⅲ	講義	演習教材の概要	中村 佐織 (京都府立大学)	
	12:00～13:00	<昼食休憩>				
	13:00～17:00	ソーシャルワーク 演習方法論Ⅲ	演習	地域で活用されるソーシャルワーク の技術の実際	中村 佐織 (京都府立大学)	
オンライン 9月1日 (木)	9:45～10:00	受付：受講確認フォームにて出席確認				
	10:00～12:00	ソーシャルワーク 演習方法論Ⅰ	講義	1. シラバスの作り方 2. 評価方法の理解	齊藤 晋治 (長崎国際大学)	○
	12:00～13:00	<昼食休憩>				
	13:00～17:00	ソーシャルワーク 演習方法論Ⅰ	演習	1. シラバス作成の実際 2. 学生指導と評価の実際	齊藤 晋治 (長崎国際大学)	○

※講師につきましては、急遽変更となる場合がございます。ご了承ください。

【精神保健福祉士実習分野講習】

※実施方法：講義はオンデマンド講習（事前収録した講義動画を公開期間中に視聴）
演習は、zoomによるリアルタイムのオンライン形式

◆プログラム

日程	時間	科目	形態	講習内容	講師	社会と 合同開催
オンデマンド 8月30日～9月5日 (講義時間：1.5時間)		精神保健福祉 援助実習指導概論	講義	1. 精神保健福祉士法改正と実 習関連事項の変更 2. 実習指導の意味と目標 3. 実習機関の理解	伊藤 新一郎 (北星学園大学)	○
オンデマンド 8月30日～9月5日 (講義時間：2.0時間)		精神保健福祉援助 実習指導方法論Ⅰ	講義	1. 実習教育マネジメントの意 義と対象 2. 実習教育マネジメントの内 容と展開方法	渡辺 裕一 (武蔵野大学)	○
オンライン 9月6日 (火)	9:30-9:45	受付：受講確認フォームにて出席確認				
	10:00-12:00 昼休憩 13:00-15:00	精神保健福祉援助 実習指導方法論Ⅰ	演習	3. 担当教員の役割 4. 実習教育マネジメントに活用 するツール、書類様式等	渡辺 裕一 (武蔵野大学)	○
オンデマンド 9月13日～9月19日 (講義時間：2.0時間)		精神保健福祉援助 実習指導方法論Ⅱ	講義	実習プログラミングと実習事前 指導	鈴木 孝典 (大正大学)	
オンライン 9月20日 (火)	9:15-9:30	受付：受講確認フォームにて出席確認				
	9:30-12:30	精神保健福祉援助 実習指導方法論Ⅱ	演習	地域機関における実習プログラ ミング	鈴木 孝典 (大正大学)	
オンデマンド 9月15日～9月21日 (講義時間：2.0時間)		精神保健福祉援助 実習指導方法論Ⅳ	講義	精神科医療機関における実習 プログラミング	中村 卓治 (広島文教大学)	
オンライン 9月22日 (木)	9:15-9:30	受付：受講確認フォームにて出席確認				
	9:30-12:30	精神保健福祉援助 実習指導方法論Ⅳ	演習	実習の評価と事後指導	中村 卓治 (広島文教大学)	
オンデマンド 9月19日～9月25日 (講義時間：2.0時間)		精神保健福祉援助 実習指導方法論Ⅲ	講義	1. ソーシャルワークのスーパー ビジョン	茶屋道 拓哉 (鹿児島国際大学)	
オンライン 9月26日 (月)	9:15-9:30	受付：受講確認フォームにて出席確認				
	9:30-12:30	精神保健福祉援助 実習指導方法論Ⅲ	演習	2. 精神保健福祉援助実習にお けるスーパービジョン 3. スーパービジョンの課題	茶屋道 拓哉 (鹿児島国際大学)	

※講師につきましては、急遽変更となる場合がございます。ご了承ください。

【精神保健福祉士演習分野講習】

※実施方法：講義・演習ともに zoom によるリアルタイムのオンライン形式

◆プログラム

日程	時間	科目	形式	講義内容	講師	社会と 合同開催	
オンライン 8月25日 (木)	10:10～10:25	受付：受講確認フォームにて出席確認					
	10:25～10:30	オリエンテーション					
	10:30～12:00	精神保健福祉援助 演習概論Ⅰ	講義	1. 精神保健福祉援助の内容と 構成 2. 演習の基礎知識の共通理解	保正 友子 (日本福祉大学)	○	
	12:00～13:00	<昼食休憩>					
	13:00～16:00	精神保健福祉援助 演習概論Ⅱ	講義	1. 精神保健福祉士養成におけ る演習の意義と目的 2. グループを活用した効果的 な演習教育	行實 志都子 (神奈川県立保健福祉大学)	○	
オンライン 8月30日 (火)	9:45～10:00	受付：受講確認フォームにて出席確認					
	10:00～12:00	精神保健福祉援助 演習方法論Ⅲ	講義	コミュニティ場面における演習 方法の概要	藏野 ともみ (大妻女子大学)	/	
	12:00～13:00	<昼食休憩>					
	13:00～17:00	精神保健福祉援助 演習方法論Ⅲ	演習	事例を活用した効果的な演習方 法	藏野 ともみ (大妻女子大学)	/	
オンライン 8月31日 (水)	9:45～10:00	受付：受講確認フォームにて出席確認					
	10:00～12:00	精神保健福祉援助 演習方法論Ⅱ	講義	相談援助場面における演習方法 の概要	藏野ともみ (大妻女子大学)	/	
	12:00～13:00	<昼食休憩>					
	13:00～17:00	精神保健福祉援助 演習方法論Ⅱ	演習	事例を活用した効果的な演習方 法	藏野ともみ (大妻女子大学)	/	
オンライン 9月1日 (木)	9:45～10:00	受付：受講確認フォームにて出席確認					
	10:00～12:00	精神保健福祉援助 演習方法論Ⅰ	講義	シラバスの作り方	齊藤 晋治 (長崎国際大学)	○	
	12:00～13:00	<昼食休憩>					
	13:00～17:00	精神保健福祉援助 演習方法論Ⅰ	演習	成績評価の内容と方法	齊藤 晋治 (長崎国際大学)	○	

※講師につきましては、急遽変更となる場合がございます。ご了承ください。

【申込から講習会受講の流れ】

基礎分野講習

受講申込：web フォーム
申込期限：**6月20日(月)午前10時 厳守**

※申込送信後の返信メールにて申込内容を今一度確認

修正がある場合は早急に事務局(jimukyoku@jaswe.jp)までご連絡ください

受講可否決定通知書：6月24日(金)より順次発送予定

以下は【受講可】となった方のみ

受講決定

受講日までに「入金がない」「押印入りの証明書の提出がない」者については受講決定の取消となります。

受講費を指定口座に振込
実習演習担当教員講習会受講確認書と必要書類返送
振込及び書類返送期限：**7月15日(金) 厳守※消印有効**

講義映像 DVD・資料：7月15日(金)発送予定

DVD 等受領・視聴による受講、課題作成

※DVD 視聴等の際し、再生機器及び PC 操作に関する問い合わせの対応は致しかねますのでご了承ください。

課題提出期限：**7月22日(金)必着**
※指定のアドレスへ E-mail 添付

修了証：8月上旬発送予定

【申込から講習会受講の流れ】

実習演習分野講習

受講申込：web フォーム
申込期限：**6月20日(月)午前10時 厳守**

※申込送信後の返信メールにて申込内容を今一度確認

修正がある場合は早急に事務局 (jimukyoku@jaswe.jp) までご

受講可否決定通知書：6月24日(金)より順次
発送予定

以下は【受講可】となった方のみ

受講決定

受講日までに「入金がない」「押印入りの証明書の提出がない」者については受講決定の取消となります。

受講費を指定口座に振込
実習演習担当教員講習会受講確認書と必要書類返送
振込及び書類返送期限：**7月15日(金) 厳守※消印有**

各分野講習初日の10日前までを目途に、講習
会資料、当日の参加方法等の案内を郵送

各講習会を受講

修了証：講習会修了後1週間を目途に郵送

※修了証記載内容は、受講申込時に入力されたデータを差し込みます。不備等がある場合は、速やかに事務局までご連絡ください。



一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟 講習会担当
〒108-0075 東京都港区港南 4-7-8 都漁連水産会館 5 階
TEL : 03-5495-7242 FAX : 03-5495-7219
E-mail : jimukyoku[あっとまーく]jaswe.jp URL : www.jaswe.jp